



12月
8日

消防団活動車がお披露目



守山市消防団の活動体制がさらに強化
 地域の防災体制の強化に寄与するため、守山市消防団が公益財団法人日本消防協会から、消防団活動車の交付を受けました。
 消防団では豪雨災害や地震災害などに備えた多くの実動訓練とともに年2回の非常招集訓練を行うなどしており、平井壽一団長は「交付いただいた防災車両を積極的に活用して、災害に強いまちづくりを目指したい」と話していました。

12月
6~13日

こぼたけ たかし
小島 堯と6人の仲間たち水墨画大作展



日本南画院展の受賞作など 約40点の大作
 市内在住の小島堯さんが第60回記念日本南画院展で文部科学大臣賞を受賞されたことを記念して、市民ホール展示室で展覧会を開催しました。会場には小島さんと水墨画教室の6人の仲間の作品が展示され、会場を訪れた市民からは、墨の濃淡により情景を細密に描かれた80〜120号の大作の一つ一つに足を止め、熱心に見入ったり、受賞を祝ったりしていました。

12月
20日

もりやまいち+守山50(GoTo)商店街



冬の風物詩とGOTO商店街のコラボレーション
 中央商店街、守山銀座商店街、ほたる通り商店街の3つのエリアで守山の冬の風物詩「もりやまいち」と「守山50(GoTo)商店街」イベントのラインナップが行われました。
 来場者は出店や、なかよしマルシェなどで買い物を楽しんだり、守山音頭やほたるコンサート、謎解き商店街などの盛りだくさんのイベントを楽しんでいます。

12月
12日

もりやま文化財講座



地域ごとの身近な文化財を各地域で解説
 1回目は大庄屋諏訪家屋敷で開催され、約15人が参加しました。文化財保護課の職員がこれからの本市の文化財保護のあり方などについて話した後、講師の井上ひろ美さんが全国や県内の文化財の現状について解説しました。その後、玉津・小津地域にある文化財の調査結果などを、写真などを交えて解説し、参加者は地域の文化財について理解を深めていました。



守山市の人口

令和2年12月31日現在
 (前月比)

人口	84,511	(+ 92)
男	41,675	(+ 28)
女	42,836	(+ 64)
世帯数	33,381	(+ 44)



双眼鏡

早朝ランニングをしながら初日を眺め新しい年を迎えた。今年には初詣も控え、おとなしく自宅で迎えた新しい年。年末から新型コロナウイルスの感染拡大により、再び自粛ムード。そして、昨年はコロナ禍でさまざまなイベントが中止や延期となり、残念な1年だった▼しかし、その裏側で実施の有無を判断する主催者には、本当に酷が大変だ。自分も経験したことがあるが、判断力とリスクマネジメント力が問われる。何かが起これば主催者の責任。主催者のプレッシャーと緊張は半端ない▼だからこそ、今年こそは世界中の人々がコロナに打ち勝ち、東京2020オリンピック、パリンピック、そして守山市制50周年記念事業などが行われることを願う。そして、世界中、日本中、そしてわがまち守山市が、元気で活気にあふれる年になることを祈る。(す)